

大ケヤキ

学校だより「第36号」
平成29年2月9日発行
高田中学校長 野内 昭

携帯等の所持率

大幅増!!

5 65.2%から80.3%へ! 5

2月6日(月)の5、6校時や帰りの学活時に、「3学期生活アンケート」を実施しました。内容は、「いじめ」と「家庭でのSNSの使用」についてです(264名回答)。

まず「いじめ」についてですが、「嫌がらせを受けた。」と回答した人が2名いました。内容を見てみますと、「1月の終わり頃、〇〇君に太ももを殴られた」というものと、「ノートに穴をあけられた」というものでした。前者は一回だけで、その後お互いに和解しました。後者については勘違いかもしれないということでした。

今回の調査では陰湿な「いじめ」に発展するようなものはありませんでしたが、昨日新聞報道がありました須賀川市立の中学1年生男子の自殺事件を他山の石として、今後も油断することなく、生徒一人一人の様子や小さな変化も見逃さないよう十分注意して取り組んでいきたいと思えます。

次に、携帯やスマホ等のSNSに関するアンケートですが、所持率が「80.3%」でした。昨年度が「65.2%」でしたので、15.1%増加しました。まだ所持していない人数が昨年は「94人」でしたが、今年は「52人」と40名以上減りました。学年ごとに見てみますと、1年生が一番高く85.0%、2年生が80.8%(昨年60.6%)、3年生が73.7%(昨年68.0%)と、今年は学年が進むにつれて低くなりました。

次に、「学校のルール」をどれくらい実践しているかを尋ねたところ、「9時以降は親に預ける」は昨年の22人から34人と増えました。でも、一番少なかったです。「機器の使用を一時間以内にする」は67人から63人と若干減りました。昨年一番多かった「中間・期末テスト一週間前は親に預ける」は87人から115人とかなり増えました。

その他の調査で気になった(心配になった)ことがいくつかあります。一つ目は、「平日のネット利用時間」ですが、平日に5時間以上利用しているのが6名、4時間以上5時間未満が8名、3時間以上4時間未満が14名もいました。これが休日になりますと、それぞれ23名、14名、42名と増えます。調べ物などに利用している場合もありますから一概には言えませんが、勉強時間はどうなっているのでしょうか。

二つ目は、「SNS利用時間帯」です。「午後9時から午前0時」が21人、「午前0時以降」も4人いました。睡眠時間は確保できているのでしょうか。寝不足で、授業中眠くなってくるのも分かりますね。

三つ目は、「SNSの相手人数」です。「1~10人」というのが一番多くて54人いました。「11~30人」「31~50人」「51~100人」が30人前後でしたが、「100人以上」が8人いました。100人以上の人数も聞いたところ、一番多い人で400人という人がいました。このことを、お家の方は知っているのでしょうか。

さて、これらの結果を一言になり、どのようにお感じになりましたでしょうか。

『ネット依存』体験談

ネット依存外来受診の患者・家族

最近、ある雑誌に、「ネット依存者の実態」という記事があり、目に留まったので一読してみました。そこに、ネット依存外来を受診した患者や家族の体験談が載っていましたのでご紹介し、このことについて、少し考えてみたいと思います。

息子が中高一貫校の中学3年の時オンラインゲームに夢中になって勉強しなくなり、学校に遅刻、欠席するようになりました。その結果

附属高校には上がれませんでした。深夜、ゲーム仲間とスカイプ(インターネット無料電話)の話がうるさかったので、注意しました。すると、目の色を変えて暴力を振るうようになり、警察を何度か呼びました。(母親)

夫がケータイゲームにはまり、課金が膨大になって給料を家庭に入れなくなりました。夫を責めると、家出してしまい、しばらくして離婚届を持ってきました。(3歳の子どもを持つ主婦)

僕は、高校時代からオンラインゲームを始め、大学に進学してからめり込んで中退してしまいました。それから10年、実家にこもって1日16時間もオンラインゲームを続けました。今、30歳を過ぎ、親が亡くなってからの生活を考えるようになりましたが、アルバイトの経験さえなく、履歴書にも空白が多いので、就職活動もできません。(男性)

いかがでしょうか。第29号でもお知らせしましたように、「ネット依存に伴う問題」の中の「学業・仕事」にありました「遅刻、欠席、授業中の居眠り、成績低下、留年、退学」や、「経済」の「浪費、多額の借金」、正にこれらを経験された方々の生の声です。便利な反面、使い方を誤ると恐ろしいですね。もう一度原点に戻って考えてみたいと思うようになります。